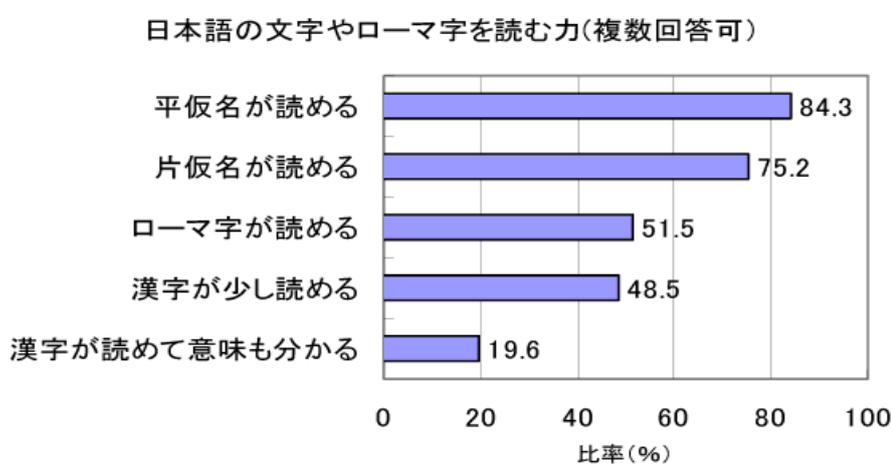


平成28年度「やさしい日本語」フォローアップ研修会

I 基礎資料編

A 横浜市在留外国人 159か国 28年6月末現在
中国 韓国・朝鮮 フィリピン ベトナム ネパール
台湾 ブラジル 米国 インド タイ
*参考 全国ランキング (27年度出入国管理 (白書))
中国 韓国・朝鮮 フィリピン ブラジル ベトナム

B 在住外国人の認識可能文字



『日本語に対する在住外国人の意識に関する実態調査』2001年実施

C 在住外国人の使用言語

①『生活のための日本語：全国調査』(岩田 2010)

英語ができる人 44%,
中国語ができる人 38.3%
日本語ができる人 62.6%

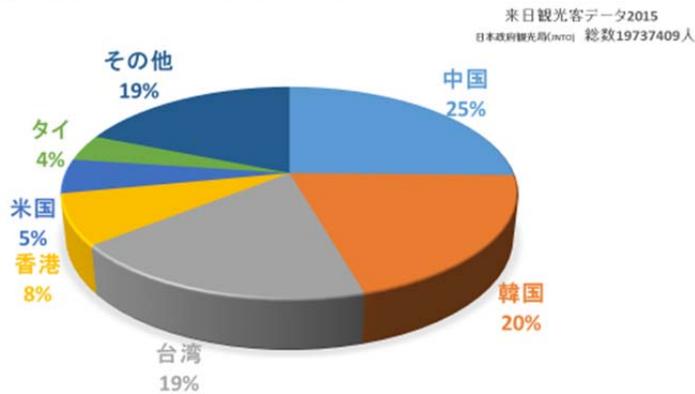
②『広島市外国人市民生活・意識実態調査報告書』(2013年公開)

英語がわかる人 22.5%
日本語に関して「日常生活では問題なし」 66.8%

③『横浜市平成25年度外国人意識調査報告書』

英語がわかる人 38.7%
中国語がわかる人 48.4%
日本語の会話ができる 73.8%

D 観光客 2015年データ



II コツ編

例1 外堀埋め立て構造 (Y市『北部公民館』の「利用案内」より)

使用できる人

公民館の使用に関する基準に定めている Y 市内のサークル及び団体が次の要件を満たす場合

1. 5名以上で使用する場合とします。
2. Y市民以外の使用は、通勤、通学者を除いて原則として認めません。
3. 小中学生のみの使用は原則として認めておりません。

書き換えメモ

例2 長い注意喚起 (Y市『熱中症(熱射病、日射病)を予防しましょう』より)

1. 熱中症の発生は、日本では日差しが強く気温も高い7月、8月に多いです。日差しが強く気温も高いときの戸外での活動には、特に注意が必要です。1日の内では、午後2時から5時の間の発生が多いです。この時間帯には、気温も高く、それまでの炎天下の活動で脱水が進み疲労も蓄積しているためと思われます。日差しが強く気温も高いときは、戸外での活動はできるだけ控えましょう。戸外での活動は、日差しが弱く気温も低くなる朝・夕にしましょう。たとえば、一日の中でもっとも気温が低い午前4時から午前7時までに限りましょう。戸外では、帽子や日傘・パラソル等を使い影の中にできるだけ留まることで直射日光を浴びないようにしましょう。戸外で炎天下で活動するときには、直射日光を受けない涼しい場所を準備して、ときどきそこで休憩するようにしましょう。直射日光を避けることは、紫外線の浴びすぎによる健康への悪影響の予防のためにも役立ちます。当・Y市衛生研究所ホームページ「紫外線と皮膚・眼について」もご参照ください。

ヒント 上の本文から不要部分を消していきましょう

例3 法律文の借用（H市『県営住宅入居者募集』）

入居者が60歳以上の方又は昭和31年4月1日以前に生まれた方であり、かつ、同居し又は同居しようとする親族のいずれもが60歳以上の方若しくは昭和31年4月1日以前に生まれた方又は18歳未満の方である世帯。

書き言葉 ガイドライン

及び

パターン別分析



<http://www.city.yokohama.lg.jp/lang/ej/kijun.html>

話し言葉 ワンポイント

敬語について

- 尊敬語、謙譲語、丁寧語の区別はわかりますか？

どうぞ召し上がってください	尊敬語
私もいただきます	謙譲語
どうぞ食べてください	丁寧語
私も食べます	
食べて、食べろ、食べな、	普通体
食べる	普通体

丁寧体